

かにっ子だより

No. 401



しょうがくせい
小学生むけ

かにしりつとしょかん はっこう
可見市立図書館／発行 Tel.0574(62)5120

かにしひろみ ばんち
〒509-0214 可見市広見570番地5

かにっ子このみなさん、こんにちは。秋あきになりましたね。秋あきはどんぐりをはじめ、いろいろな木きの実みがなりますね。今月こんげつは木きの実みの本ほんを紹介しょうかいします。どんな実みがあるか調しらべたり、どんぐりやまつぼっくり、小枝こえだなどを集めあつて工作こうさくをしてみてもいいですか？

き み ほん 木の實の本



き み くさ み 木の實・草の実

かんなかてるお ちよ ほいくしゃ
甘中照雄／著(保育社) K657/カ

やがい き み くさ み
野外で木の実や草の実をみつけたら、この本で名まえをしらべてみましょう。名まえを知ると、植物への親しみがわいてきます。そして、果実には、いろいろな種類しゅるいやしぐみがあり、それぞれ子孫を残すくふうがなされていることが学べます。

き み 木の實のたんけん

ちよ しょうねんしゃしんぶんしゃ
おくやまひさし／著(少年写真新聞社) K471/オ

き み ぞうきばやし もり いえ
木の実きは雑木林ぞうきばやしや森もりだけでなく、家のまわりや公園こうなどでも見みつかる。食たべられる木きの実みもあるし、食たべてはいけない木きの実みもある。身のまわりでどんな木きの実みが見みつかるかな？友だちといっしょに木きの実みを見みつけに出でかけよう。

たべられるきのみ

すがわらひさお ぶん たかもりとし お え
菅原久夫／文 高森登志夫／絵
ふくいんかんしょてん
(福音館書店) KB/えほん/タ/理

あき
秋あきになって、木きの葉はがいろづきはじめるころ、のやまには木きの実みのおやつがいっぱいできる。さあ、食たべられる木きの実みをさがしに出でかけよう。

どんぐりちゃん

ぶん え ほし わかい
アンドヒョン／文 イヘリ／絵(星の環会) えほん/ド

「きみがいることで、ぼくらは生まれかわることができるとだよ。」ひとつの生命せいめいがたんじょうするまでの大事だいじなつながりを描えがいた、落ち葉おとどんぐりちゃんばのものがたり物語ものがたりです。

ひろった・あつめたぼくのマツボック

ずかん り図鑑

もりぐちみつる え ぶん いわさきしょてん
盛口満／絵・文(岩崎書店) K478/モ

マツボックリには種類しゅるいがある。小さなマツボックリ、大きなマツボックリ、ころころしたマツボックリもあって、その種類しゅるいの多おほさにびっくりさせられます。

もり こうさくずかん 森の工作図鑑

いわふじ ちよ (いかだ社) K750/イ/1
岩藤しおい／著

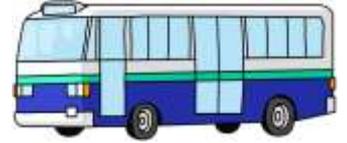
どんぐりやまつぼっくりといった木きの実みを使って作る人形にんぎょうやアクセサリー、えんぴつ立て、やじろべえ、おみくじなどを紹介しょうかい。いろいろな形かたちのどんぐり、まつぼっくりや木きの実み、小枝こえだを集めて工作こうさくをしましょう。

かにつ^ニタイム
10月の^{がつ}かにつ^ニタイムは、
新型^{しんがた}コロナ感染^{かんせん}予防^{よぼう}のため、お休み^{やす}です



10月の^{がつ}
移動^{いどう}図書館^{としよかん}ひまわり号^{ごう}

小学校^{しょうがっこう}、キッズクラブは
おやすみです。



あた^らは^いは^ん
新しく^ニ入^ニった^ニ本^ニ



おもいでは^キえ^キないよ



ジョセフ・コエロー^{きく}/作 アリソン・コルポイズ^え/絵
(文研出版) えほん/オ

春^{はる}のこと。おじいちゃん^とあたし^はは^て手^と手^ををつないで、ゆっくりさ
んぽしたよ。春^{はる}も、夏^{なつ}も、秋^{あき}も、冬^{ふゆ}もずっといっしょにいたおじい
ちゃん。おじいちゃん^とのたいせつなおもいでのおはなしです。

10月^{がつ}のお休み^{やす}

本館^{ほんかん}・分館^{ぶんかん}
毎週^{まいしゅう}月曜日^{げつようび}、30日^{にち}(金^{きん})



世界^{せかい}の外^{そと}あそび^{がく}学^{がく}じてん



こどもくらぶ^{へん}さん(今^{いま}人^{じん}社^{しゃ})

K781/セ

どうして世界^{せかい}中^{じゅう}に同じ^{おな}ようなあそびがある
の? 「おにごっこ」「ボールゲーム」「アジア」
「ヨーロッパ^{ほか}他^ね」などに分け、世界^{せかい}各^{かく}国^{こく}の外^{そと}あ
そびを紹介^{しょうかい}しています。

水害^{すいがい}の大^{だい}研究^{けんきゅう}



河田^{かわた}恵^え昭^{しやう}/監^{かん}修^{しゅう}(P H P 研究^{けんきゅう}所^{じょ}) K/369/ス

近^{ちか}ごろ、日本^{にほん}では毎年^{まいとし}のように記録^{きろく}に残^{のこ}る大^{おお}
きな水害^{すいがい}が起^おこっています。なぜ水害^{すいがい}が起^おこる
のか、その原因^{げんいん}をわかりやすく説明^{せつめい}し、
水害^{すいがい}にどうそなえるかを説明^{せつめい}しています。

星^{ほし}空^{ぞら}をつくるプラネタリウム・クリエーター 大^{おお}平^{ひら}貴^{たか}之^{ゆき}

楠^{すのき}章^{あき}子^こ/作^{さく}(文研出版) K440/ク

大^{おお}平^{ひら}貴^{たか}之^{ゆき}さんは、プラネタリウム投影^{とうえい}機^き「メガスター」をつくりました。メガスターは本^{ほん}物^{もの}の星^{ほし}空^{ぞら}
を再現^{さいげん}するために、肉^{にく}眼^{がん}では見^みることができない暗^{くら}い星^{ほし}までも映^{うつ}しだすことができます。完成^{かんせい}ま
では何^{なん}度^ども失^{しつ}敗^{ぱい}を重ね^{かま}ましたが、けっしてあきらめませんでした。

